

化石のレプリカを作ろう！

と き 平成 28 年 1 月 8 日
午前 10 時～午後 3 時 30 分
と ころ 別海町郷土資料館 研修室
参加者数 午前の部 10 名 午後の部 4 名
講 師 郷土資料館職員



別海町で発見される化石には貝やマンモスゾウの臼歯化石があります。人気のあるアンモナイトなどは、残念ながら発見されません。

今年度のウィンタースクールは、所蔵資料のマンモスゾウ臼歯化石とアンモナイトを活用し、化石のレプリカを作る講座を小学生対象に実施しました。

マンモスゾウ臼歯化石はあらかじめ石膏で作成したものを整形する作業からはじめました。実物を見ながらやすりで削る作業を慎重に行いました。



アンモナイト化石は、シリコン製の型に自分で石膏を流し込んでもらいました。10分程度でかたまり、型からはずしやすりなどで整形します。一部の参加者は着色を行いました。時間の都合上完成することは出来ませんでしたが、自宅で着色し冬休みの工作として出品するそうです。



参加者の感想（原文そのまま）

- ・ 色をぬるのが楽しかった。
- ・ たのしかった。
- ・ うまくできてすごくよかったです。また来ます。
- ・ けずるのが、たのしかったです。
- ・ 色を作るのがむずかしかった。
- ・ けずるのがつかれたけどたのしかったです。
- ・ こういう物を経験できてとても楽しかったです。やすりでけずるのが大変でしたが、よくできました。また、こういう行事を経験してみたいです。
- ・ 私は、はじめてかせきを作ったのでとても楽しかったし、勉強になりました。

